

区分	☒ 新規 ☐ 再提案 （ ・ ・ 第 回総会； 市）		
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☒ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野 ☐ 総務文教 ☒ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☒ 国	担当省庁	厚生労働省
	☒ 県	担当部局課室	健康福祉部介護支援課
	☐ その他	名 称	
件名	条件不利地における高齢者福祉施設に対する支援の拡充について		
提案市	中野市、飯山市		
提案要旨	社会福祉法人の参入の無い条件不利地（豪雪寒冷・過疎）における介護老人福祉施設の運営については公的機関がその役割を担っているが、経営面において限界になりつつあるため、特別な支援策を要望する。		
提案理由	中野市、飯山市他４町村で構成する北信広域連合では、現在、介護老人福祉施設を５施設運営しているが、昨今の物価上昇や人件費高騰、職員の慢性的な不足により安定的な施設運営に支障をきたしている。経営面で地理的条件等が他と比べ不利となる地域においては民間事業者の参入も無く、管内の老人福祉サービス需要を満たすためには北信広域連合において施設運営せざるを得ないが、このまま運営を継続した場合、構成市町村の財政的負担がより重くなり、将来的な地域福祉政策の維持が極めて厳しくなり、地域の高齢者福祉を支える基盤が揺らぎかねない。 介護サービスの質を維持し、さらには向上させていくためには、安定した財源と労働力の確保が不可欠であるため、条件不利地における施設運営のための適正な介護報酬の大幅な見直しを始めとする特別の支援策を要望する。		
現況及び課題等	○施設の状況 令和３年に更新された施設を除き老朽化が進行しており、今後多大な修繕費がかかる予定であるが、現在の財政状況では構成市町村からのより大きな支援がなければ対応ができない。 ○職員の確保 現在、１５４名のプロパー職員が在籍しているが、近年の職員新規採用では募集定員に達せず慢性的な職員不足になっており、法で定める必要人数を会計年度任用職員で充てるなどで対応している状況にある。 ○施設の社会福祉法人への移管 移管を検討しているが、条件に合う法人が見つからない。		
関係法令	介護保険法等		